



上/心と身体を一体として使うことを目的に合気道のほか、一般的な運動能力を高めるための基礎的な運動も行っている、龍安寺合気道会子どもクラスの活動風景。土曜日または日曜日に富加町 B&G 海洋センターの体育室を使って活動が行われています。教えているのは川村超世（かわむら・ちょうせい）師範。



左/小学生のヒップ・ホップ系のダンスクラブであるBE-POP 太田（ビーポップ・おおた）の活動風景。毎週土曜日、太田小学校の体育館などを使用して活動しています。子どもたちといっしょに後ろで踊っているのは、保護者の皆さん。

では、実際に4月から、完全週5日制になったことで、子どもたちは土曜日をどのように過ごしているのでしょうか？

市教育センターが今年6月に市内12の小中学校のうち、4校を抽出し、小学校4・6年生、中学1・3年生の829人を対象にアンケートを実施しました。

この中で、「4月より土曜日が休みになることで、自由に過ごせる時間が去年よりも増えたと思いますか？」という質問に、82%の子どもたちが、「はい」と答えています。

ただし、「その土曜日に何をしていますか？（複数回答可）」という質問には、「家の周辺で家族や友だちといる、またはひとりである」という子どもが55%で最も多く、「MT夢クラブ21に参加する」という回答は27%でその次でした。

今回は、MT夢クラブ21が始まり、新たに子どもを受け入れることを開始したクラブを中心に、そこで活動している子どもたちやその指導者、また保護者から話しを聞くことで、このクラブの現状を紹介します。